



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日
東

上場会社名 株式会社レオクラン 上場取引所
コード番号 7681 URL <https://www.leoclan.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 杉田 昭吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 筒井 照己 (TEL) 06-6387-1554
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	15,713	△5.8	237	△29.7	240	△26.7	190	△2.6
2023年9月期第3四半期	16,674	△33.8	337	△61.9	328	△65.1	195	△68.8

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 164百万円(△24.9%) 2023年9月期第3四半期 219百万円(△66.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	96.82	96.25
2023年9月期第3四半期	99.55	99.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	10,043	5,792	56.0
2023年9月期	14,693	5,724	37.9

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 5,624百万円 2023年9月期 5,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△24.9	130	△70.5	130	△69.9	120	△55.8	61.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期3Q	1,966,800株	2023年9月期	1,960,800株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	79株	2023年9月期	79株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期3Q	1,963,481株	2023年9月期3Q	1,960,721株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、行動制限の緩和が進み、社会経済活動は段階的に回復してきているものの、不安定な国際情勢の継続、大幅な円安の進行や世界的な資源価格の高騰を背景とした物価上昇など、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが属する医療業界では、物価高騰の影響等により医療機関にとって厳しい経営環境が続いています。また、増加し続ける医療費を背景に医療制度改革が実施されており、2024年は診療報酬、介護報酬の改定、さらに医師の働き方改革がスタートし、医療機関はそれらに対応していくことが求められます。逼迫する人手不足問題など様々な制約がある中で、効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築が求められる厳しい環境となることが想定されています。

このような状況の中、当社グループの主要事業であるメディカルトータルソリューション事業におきましては、医療機関の課題を解決すべく、これまでに培ってきた経験と築き上げてきた情報網を活かし、医療機関の新築・移転、再編等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)の販売を日本全国で展開しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,713,407千円(前年同期比5.8%減)、営業利益は237,144千円(同29.7%減)、経常利益は240,818千円(同26.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は190,104千円(同2.6%減)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、以下のとおりです。

① メディカルトータルソリューション事業

当事業におきましては、医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)等の販売活動を展開しております。当第3四半期連結累計期間は、主力の医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売による売上高は前年同期と同水準であったものの、その他の大型医療機器・設備などの売上高が減少したことにより、売上高が1,005,505千円減少いたしました。利益面では、売上高の減少による売上総利益の減少に加え、販売費及び一般管理費が前年同期に比べて増加したことで、営業利益は前年同期に比べて106,471千円減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,823,148千円(前年同期比6.4%減)、営業利益は170,736千円(同38.4%減)となりました。

② 遠隔画像診断サービス事業

当事業におきましては、質の高い遠隔画像診断サービスの提供、放射線診断専門医の安定的確保と専門性の高いノウハウを武器に、導入医療機関及び取扱件数の増加を図り、安定した営業基盤を維持しております。当第3四半期連結累計期間は、売上高は堅調に推移し、前年同期比で32,322千円の増収となり、利益面では専門医への委託費の単価アップに伴うコストの増加に加え、前期に実施した設備投資による減価償却費の増加などはあったものの、営業利益は前年同期に比べて2,331千円増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は572,566千円(前年同期比6.0%増)、営業利益は51,987千円(同4.7%増)となりました。

③ 給食事業

当事業におきましては、新規受託施設の獲得及び既存受託施設への販売強化に注力しております。売上高は前年同期比で12,388千円の増収となり、材料費、労務費などの上昇はありましたが、価格の見直しなど収益性の改善に取り組んだ結果、営業利益は3,821千円増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は317,692千円(前年同期比4.1%増)、営業利益は12,646千円(同43.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4,514,433千円減少し、8,993,924千円となりました。これは、現金及び預金が547,306千円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が5,045,977千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて135,867千円減少し、1,049,713千円となりました。これは、主に有形固定資産が32,297千円、投資その他の資産が97,000千円減少したことによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,650,300千円減少し、10,043,637千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4,780,841千円減少し、3,311,279千円となりました。これは、未払法人税等が72,297千円増加したものの、買掛金が4,902,039千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて62,419千円増加し、940,133千円となりました。これは、役員退職慰労引当金が35,062千円、退職給付に係る負債が21,991千円増加したことなどによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,718,422千円減少し、4,251,413千円となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて68,121千円増加し、5,792,224千円となりました。これは、主に利益剰余金が92,067千円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月13日に公表いたしました2024年9月期の通期業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,537,421	6,084,728
受取手形、売掛金及び契約資産	7,796,838	2,750,860
商品及び製品	19,920	72,596
原材料及び貯蔵品	1,986	1,779
前渡金	55,446	37,428
その他	98,524	48,211
貸倒引当金	△1,779	△1,679
流動資産合計	13,508,358	8,993,924
固定資産		
有形固定資産	347,310	315,013
無形固定資産	82,540	75,971
投資その他の資産	755,729	658,728
固定資産合計	1,185,580	1,049,713
資産合計	14,693,938	10,043,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,620,446	2,718,406
未払法人税等	19,670	91,967
契約負債	54,257	55,369
賞与引当金	105,919	49,951
役員賞与引当金	10,000	12,600
その他	281,825	382,984
流動負債合計	8,092,121	3,311,279
固定負債		
退職給付に係る負債	348,668	370,659
役員退職慰労引当金	440,180	475,242
その他	88,865	94,231
固定負債合計	877,714	940,133
負債合計	8,969,835	4,251,413
純資産の部		
株主資本		
資本金	539,369	542,369
資本剰余金	498,944	501,944
利益剰余金	4,415,850	4,507,918
自己株式	△166	△166
株主資本合計	5,453,998	5,552,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,497	72,394
その他の包括利益累計額合計	112,497	72,394
非支配株主持分	157,607	167,763
純資産合計	5,724,103	5,792,224
負債純資産合計	14,693,938	10,043,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	16,674,201	15,713,407
売上原価	14,584,532	13,647,792
売上総利益	2,089,669	2,065,615
販売費及び一般管理費	1,752,259	1,828,470
営業利益	337,409	237,144
営業外収益		
受取利息	72	63
受取配当金	3,925	4,291
その他	5,256	2,705
営業外収益合計	9,254	7,060
営業外費用		
支払利息	707	—
支払保証料	380	—
コミットメントフィー	456	563
シンジケートローン手数料	16,499	1,499
固定資産除却損	0	1,133
その他	285	190
営業外費用合計	18,328	3,386
経常利益	328,335	240,818
特別利益		
投資有価証券売却益	—	92,829
特別利益合計	—	92,829
税金等調整前四半期純利益	328,335	333,647
法人税、住民税及び事業税	53,801	134,747
法人税等調整額	65,996	△5,860
法人税等合計	119,798	128,887
四半期純利益	208,537	204,760
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,355	14,656
親会社株主に帰属する四半期純利益	195,182	190,104

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	208,537	204,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,702	△40,102
その他の包括利益合計	10,702	△40,102
四半期包括利益	219,239	164,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,884	150,001
非支配株主に係る四半期包括利益	13,355	14,656

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。尚、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	76,687千円	74,364千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,828,654	540,243	305,304	16,674,201	—	16,674,201
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,828,654	540,243	305,304	16,674,201	—	16,674,201
セグメント利益	277,208	49,656	8,825	335,690	1,719	337,409

(注) 1. セグメント利益の調整額1,719千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,823,148	572,566	317,692	15,713,407	—	15,713,407
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,823,148	572,566	317,692	15,713,407	—	15,713,407
セグメント利益	170,736	51,987	12,646	235,371	1,773	237,144

(注) 1. セグメント利益の調整額1,773千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(完全子会社の吸収合併)

当社は、2024年7月16日開催の取締役会において、当社の完全子会社である株式会社レオクラン東海を以下のとおり吸収合併することを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。

1. 取引の概要

(1) 被結合企業の名称及び事業の内容

被結合企業の名称	株式会社レオクラン東海
事業の内容	医療機器等の販売

(2) 企業結合日

2024年10月1日(予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社レオクラン東海を消滅会社とする吸収合併(簡易合併・略式合併)

(4) 結合後企業の名称

株式会社レオクラン

(5) その他取引の概要に関する事項

レオクラン東海は当社の100%子会社で、東海地区で医療機器等の販売事業を担ってまいりました。今般、経営の効率化の観点から、グループ内の経営資源を集約し、業務運営の一体化を図るため、当社がレオクラン東海を吸収合併することといたしました。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2024年8月9日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことについて決議しました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2024年9月30日を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	1,966,800 株
② 今回の分割により増加する株式数	3,933,600 株
③ 株式分割後の発行済株式総数	5,900,400 株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	21,000,000 株

なお、株式分割後の当社発行済株式総数は2024年8月9日の発行済株式総数を基準として算出しております。

(3) 分割の日程

① 基準日公告日	2024年9月13日
② 基準日	2024年9月30日
③ 効力発生日	2024年10月1日

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報の各数値はそれぞれ次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり四半期純利益	33円18銭	32円27銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	33円03銭	32円08銭

3. 株式分割に伴う定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、当社定款第6条を変更し、発行可能株式総数を分割比率に合わせて変更するものといたします。

(2) 変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。

(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>7,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>21,000,000株</u> とする。

(3) 変更の日程

取締役会決議日	2024年8月9日
効力発生日	2024年10月1日

(4) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。